

新時代を築く 水素エネルギーの利活用に向けて ～鳥取での水素エネルギーへの期待～

水素エネルギー研究の第一人者をお招きし、水素エネルギー利活用の現状と未来、鳥取県における今後の展開への期待について、お話を伺います。



九州大学 副学長 佐々木 一成 氏

〈プロフィール〉

東京工業大学工学部、スイス連邦工科大学チューリッヒ校卒業後、九州大学に着任。現在は同大学副学長の傍ら、水素エネルギー国際研究センター長、次世代燃料電池産学連携研究センター長など、様々な要職を兼務。専門分野は、燃料電池、水素利用工学、無機材料化学、電気化学。



一般社団法人 クリーン燃料アンモニア協会
会長 村木 茂 氏

〈プロフィール〉

東京大学工学部卒業後、東京ガス株式会社に入社。ニューヨーク事務所長、常務執行役員エネルギーソリューション本部長、代表取締役副社長執行役員、取締役副会長などを歴任。2011年から2013年まで日本エネルギー学会会長、2016年には世界エネルギー会議のアジア太平洋地域副会長に就任。

日時 令和5年11月10日(金) 13:00～16:10

会場 公立鳥取環境大学 本部・講義棟 11講義室

第1部 13:00～14:30

基調講演 「水素燃料電池開発の現状と未来」 九州大学 副学長 佐々木 一成 氏
「CN(カーボンニュートラル)に向けた水素・アンモニアの役割と最新動向」
一般社団法人クリーン燃料アンモニア協会 会長 村木 茂 氏

第2部 14:40～16:10

パネルディスカッション

①話題提供「鳥取での展開の可能性、事例紹介」

公立鳥取環境大学サステナビリティ研究所 所長 田島 正喜

②パネルディスカッション

佐々木 一成 氏、村木 茂 氏、田島 正喜

【主催・お問合せ】



公立鳥取環境大学
Tottori University of Environmental Studies

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号
電話：0857-32-9100 FAX：0857-32-9108
担当：サステナビリティ研究所 須崎・山本

主催：公立鳥取環境大学サステナビリティ研究所 後援：鳥取県・鳥取市